

大切なこと

激動の時代

今時代は大きく動いています。3年前のリーマンショック、民主党への政権交代、円高、ユーロ不安などの経済、政治状況の変動、3月の東日本大震災、原発事故、9月の台風、大雨などの天変地異、さらに幕末に国論を二分させた開国か攘夷かを彷彿させるTPP参加問題など世界的規模で社会が動いています。とりわけ日本は、大きな変動の渦中にあるといえます。

こうした中、今回の大震災が示したものは、「想定外」という言葉に象徴されるように自然の脅威に対する人間の力の限界です。特に原発事故は、意図的に作られた安全神話の中で「核分裂」に対して今日の科学の力では制御できないことを証明したものです。結果として、自然や科学に対して大局を見ない過信や経済優先の中で、人間社会が本来もつべき謙虚さと畏れをどこかで見過ごしてきたのではないかと思います。

病院も大きな変化

一方、当院もここ数年の変化は、70年を越す歴史の中でも極めて大きなものです。4年前の中区高林から浜北区小林への全面移転、電子カルテの導入、職場改善活動、看護体制7対1、地域医療支援病院、病院機能評価認定、この4月からのDPC実施、10月の5階西病棟

事務部長 中村 久男



オープンなど。しかし、この当院の変化は、いずれも第一に病院機能と役割の向上や職員の意識改革に取り組んだものであり、患者さん本位の医療、看護を目指すものであります。

ちなみに当院の基本理念は、人道と博愛の赤十字精神のもと住民の信頼を大切にすることです。このための基本方針は、救急医療と災害救護を第一の使命とし、患者さん本位の地域医療に寄与することです。そのベースが、人材育成と生産性の高い病院経営、明るく働きがいのある職場環境にあります。

何が大切なことか

大変化の時代にあって、私たちは今何を大切にすべきでしょうか。

基本は、現場が一番です。前例や先入観にとらわれない常に大局をみた判断と無駄を減らし改善を進めることで、いかに現場が機能するかが大切です。

地域住民の信頼に応える病院のためには、日本人の律儀で誠実なプロ意識に徹した職人感覚が今こそ求められていると思います。

最後になりますが、新しい年が皆様にとってますます明るく健康な年になるようご祈念申し上げます。

やさしい疾患手帳

亜急性甲状腺炎について

乳腺外科部長 清野 徳彦



Profile プロフィール

きよの とくひこ 氏名/清野 徳彦

- 所属…外科 ● 役職…乳腺外科部長
- 専門分野…乳腺・内分泌外科・一般外科
- 自己PR…病院に来られる患者さんの病気が早く治る様に一所懸命頑張ります。
- 趣味…落語観賞 ● 好きな食べ物…旬のもの
- 星座…しし座 ● 血液型…O Rh(+)

典型例は、40-50代の女性に2-3週間前の上気道炎(発熱、咽頭痛ほか)症状の後に著明な前頸部痛が表われ、動悸、息切れ、多汗などの甲状腺中毒症状が出現します。触診では、甲状腺が硬く触知され、圧痛を伴います。病気が2-3ヵ月で軽快します。多くの患者さんが、著明な痛みを感じた時に外来を受診されます。

このような症状が、亜急性甲状腺炎の臨床経過です。原因は、ウイルスと言われていますが、その原因ウイルスが見つかっておらず、今のところ原因不明です。ウイルス感染により、甲状腺組織の破壊が起こり、甲状腺ホルモンが血液中に漏れ出て動悸、息切れ、甲状腺の痛みや発熱などの症状がでます。炎症を起こした甲状腺は非常に硬いしこりのようにはれたりします。また、甲状腺の痛みとはれが右から左へ(逆方向もあり)と移動するのも特徴です。このような症状は1~2ヵ月くらいで良くなります。診断のため、採血を行い甲状腺ホルモンの量を調べますが、ホルモン量だけではバセドウ病と区別がつかない

いことがあります。血液中の炎症反応を調べたり、甲状腺超音波検査で組織の状態を観察する必要もあります。場合によっては、甲状腺の細胞診を施行することもあります。治療は、症状がある場合には薬で痛みや動悸を押さえます。症状が軽い場合は頭痛薬などに用いる痛み止め、強い場合には副腎皮質ステロイドホルモン剤を飲んで頂きます。この病気は自然に治っていきますので、治るまでの間の不快な症状をとりのぞくことが治療の目標です。



新任 医師 紹介

にしむら えりこ
氏名/西村 英利子

- 所属…総合内科
- 専門分野…一般内科
- 趣味…旅行(世界遺産を巡る旅)、語学学習
- 好きな食べ物…たこ焼き、果物全般

患者さん一人ひとりの立ち位置を考慮し、何を一番希望されているのかを踏まえた上での医療を心掛けたいと思っています。

おおはら かずと
氏名/大原 和人

- 所属…総合内科
- 専門分野…内科一般
- 趣味…キャンプ、ウィンタースポーツ
- 好きな食べ物…ラーメン、唐揚げ

まだまだ勉強中の身ではありますが、全力で頑張りたいと思います。いつでも気軽に声をかけてください。

みやぎ みちひと
氏名/宮城 道人

- 所属…整形外科
- 専門分野…手・末梢神経外科、骨・軟部腫瘍外科
- 趣味…サッカー・音楽

フィリピン人看護師紹介

日本、フィリピン両政府が派遣・受入に関する覚書に調印したことを受け、平成21年に国際厚生事業団が外国人看護師候補者の受入を希望する病院・施設の募集を始めました。それから2年、当院は、待望のフィリピン人看護師候補者を2名迎えることができました。これから日本語の習得等覚えることが山のようにあり大変だと思いますが、看護師の資格取得を目指し頑張ってくださいと願っています。ここで、フィリピン人看護師候補のクリスティーンさんとルビさんの紹介をします。

質問項目 Q1 外国人看護師候補になろうと思った動機は? Q2 当院を選んだ理由は? Q3 年齢は? Q4 趣味は?

クリスティーンさん	ルビさん
A1 フィリピンでの生活は、給与等の面から生活が大変。日本はきれいな国。技術等学べることも多いと思って申し込みました。	A1 家族の生活を助けたいと思いました。日本の災害のことをニュースを見て、力になれたらと思いました。
A2 日本赤十字の名前は有名なので。ベッド数も多く、大きい病院なので学べる人が多いと思いました。	A2 日本赤十字の名前は有名なので。ベッド数も多く、大きい病院なので学べる人が多いと思いました。
A3 26才	A3 27才
A4 旅行…東京、ディズニーランド、富士山 映画鑑賞、テニス、後は日本語の勉強	A4 旅行…北海道、ユニバーサルスタジオ インターネット…家族や彼とチャット テニス、日本語の勉強

日本語学校でランチを楽しむクリスティーンさん(左)とルビさん(右)

日赤クリスマス・コンサート開催

浜松医科大学管弦楽団による日赤クリスマス・コンサートを開催します。観聴料は無料です。演奏をお楽しみください。

- 日 時：平成23年12月17日(土) 14:00開演 15:30終了予定
- 場 所：玄関ホール
- 演奏者：浜松医科大学管弦楽団
- 曲 目：弦楽合奏「チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデより2,3楽章」オーケストラ「a most wonderful christmas」

※内容は、都合により変更になる場合がございます。ご了承下さい。